

プラザニュース

All copyright reserved.

デジタル写真講座



デジタル写真・画像処理に興味はありませんか？ 情報プラザで開催している講座を紹介いたします。

今年度、情報プラザの主催講座として開催された講座は、大きく「パソコン活用」、「Office系」、「インターネット関連」、「デジカメ・画像処理関連」となります。その中で今回は「デジカメ・画像処理関連」の中でプロカメラマンをお呼びして開催している『デジカメ写真レベルアップセミナー』を中心にご紹介します。

◆ 今年度開催したデジカメ・画像処理関連講座

- ・写真データをすっきり整理しよう！（写真整理）
- ・デジカメ写真活用講座（デジカメ操作、文書に挿入方法）
- ・画像処理初級講座（デジカメ・画像処理の基本知識）
- ・画像処理中級講座（写真整理、画像処理応用）
- ・フォトブック作成講座（Wordを使用してアルバム作成）

◆ デジカメ写真レベルアップセミナー

本講座では、人気の女性プロカメラマン吉住 志穂先生を講師としてお招きし、写真撮影の基本から実技を踏まえて美しい写真を撮るための撮影方法や、撮影後の有効な画像処理技術を学びます。（当日は教室内でお花の撮影を行なっています）一番の特徴は当日撮影した写真を参加者全員で見てプロの目からアドバイスをいただけることで、少し踏み込んで写真撮影がしたいと考えている写真経験者の方に

好評を得ています。

ここで、講師の吉住先生を紹介いたします。



☆ 経歴

名前：吉住 志穂

出生：1979年、東京生まれ

出身校：日本写真芸術専門学校

☆ 撮影テーマと所属団体

自然が持つ「こころ」をテーマに、花や風景の作品を撮り続けています。

「日本写真家協会（JPS）会員」、「日本自然科学写真協会（SSP）理事」、「オリンパスズイコーデジタルアカデミー講師」、「ソニーαセミナー講師」、「クラブツーリズム講師」

☆ 写真を撮ることで得る「驚き・喜び・発見・感動」

花に囲まれながらシャッターを切っていると、とても気分がいい。花の香りを感じながら、美しい姿を写しているだけで心が癒されていくもの。さらによい写真が撮れていればもう最高！ハイキングで花を見に行くのもいいけれど、眺めるのと、写真を撮るのは違うんだよね。花のポートレートを撮ってあげる気持ちで向き合うと花と対話できるんだ。※オリンパス女性写真家展HPより

吉住先生のホームページ
<http://www.geocities.jp/shihoyoshizumi/>

USB3.0 って速いの？

USB3.0 を搭載されている機器が昨年から市場に登場しています。USB2.0 との違いや使用上の注意などはあるのでしょうか？

■ USB とは

USB(Universal Serial Bus)はパソコンと周辺機器をつなぐシリアルインター

規格名	仕様発行日	最大データ転送速度	給電能力 (5V)
USB 1.0	1996年1月	12Mbit/s	-
USB 1.1	1998年9月	12Mbit/s	-
USB 2.0	2000年4月	480Mbit/s	500mA
USB 3.0	2008年11月	4.8Gbit/s	900mA

USBのバージョン比較

フェースの一つです。従来、それぞれホストおよび周辺機器独自規格で違うインターフェースでしたが、参画企業のメンバーにより通信プロトコル（データのやりとりの手順）や共通化したコネクタを構想開発し簡単接続できるようにしたものです。プラグアンドプレー（パソコンを動かしたままコネクタの挿抜が可）が特長であり、開発当初から互換性を維持しながら伝送容量の向上が計られています。

■ USB3.0 の性能

転送速度の規格による変化は「USBのバージョン比較」の表にある通りで、USB2.0の転送速度に比べて10倍になっています。実際には接続する周辺機器の性能によって変わりますが、実際テストしたデータを見つけたので、その抜粋を「周辺機器との接続性能」にまとめました。転送速度倍数は、USB2.0との比較です。

■ 注意

USB3.0は、USB2.0と互換性があります。パソコンのUSB3.0端子に、既存のUSB2.0対応の機器を接続しても問題なく使えます。ただし、この場合はUSB2.0に準拠した転送速度しかできません。逆に、USB3.0対応の周辺機器をパソコンの

接続機器	転送速度倍数
外付けハードディスク	1.8~2.5倍
外付けSSD	1.8~2.5倍
USBメモリー	2倍前後(読)、1倍(書)
USB3.0対応メモリーカードリーダー	1倍~1.4倍

周辺機器との接続性能

USB2.0端子に接続しても同様の事が言えます。



古いパソコンとの

別れ方

教えます!



みなさんは、新しいパソコンを買ったとき、今まで使っていた古いパソコンはどうしていますか?今回は古くなったパソコンの捨て方を!参考にしてください。



☆パソコンは「粗大ごみ」では出すことが出来ません。ルールを守ってきちんとお別れをしましょう。

1) 家族や友人に譲る

事前の作業も少なく済み、お金もかからない。でもすっきり別れることが出来ず、後日いろいろ聞かれたりすることもある。

2) パソコンメーカーに引き取ってもらう

2003年10月にパソコンリサイクル制度が始まり、これより後に販売されたパソコンはメーカーが無料で引き取ってくれるようになりました。

① 確認 → PCリサイクルマークが貼られているか確認

- マークあり → 購入代金に含む為無料で引き取り
- マークなし → 3000~5000円の引き取り費用



② 依頼 → パソコンメーカーに引き取りの依頼
引き取りは電話またはホームページ上でいきます。詳しくはパソコンのマニュアルかメーカーのホームページで確認できます。

③ 発送

引き取り依頼後、書類が送られてきます。書類に必要な事項を書き、パソコンやディスプレイを箱に入れ、郵便局に持っていきます。(郵便局の引き取りサービスの利用も可能)

④ 料金支払い

料金が発生する場合は振込用紙も送られてきます。コンビニや郵便局で支払ってください。

*自作のパソコンや倒産してしまったメーカーのパソコンは、「パソコン3R推進協会」に引き取り依頼をしてください。

3) 中古パソコンショップに買い取ってもらう

① 準備

- ・買ったときに付属していたマニュアルやリカバリCD、ACアダプターなどはできる限りそろえておきましょう。リカバリCDが付属していない場合、作成しておくとう安心です
- ・汚れを拭き取るなど、きれいにしたほうが買い取り価格が上がる可能性があります
- ・ファイルの完全消去をやってもらえるお店もあるので、確認しましょう

② 買い取り先を探す

厚木市内でも中古パソコンショップは何軒あります。また市外でも郵送で受け付けてところはたくさんあります

*パソコンメーカーが中古パソコンの買い取りを行っていることもあります。詳しくはメーカーのホームページをご覧ください。

物理的に破壊する(思い出残さずたたき壊す?)

1. 現在の大容量のディスクは空気にさらすと空気中の埃でたいてい読めなくなってしまいます。

2. それでも心配な方はヘッドやディスク面に傷をつけてしまいましょう。

と言ってもHDDを分解するには特殊なドライバーが必要になりますが...



壊した後はそれぞれを分別して、きちんと捨てましょう。ディスプレイはルール通りに引き取りを依頼しましょう。

究極の別れ方は...

捨てる前に忘れずに!

パソコン内のファイルを削除しましょう。

普通に削除してもゴミ箱に入れるだけではちろんダメ、ゴミ箱を空にしてもリカバリCDで買ったときの状態に戻しても、完全に削除できていません。

市販のファイル復活ソフトを使うと簡単にファイルが復活できてしまいます。

ファイルを完全に削除するには専用の消去ソフトを使います。消去ソフトはパソコンショップで3000円程度で売られています。機密情報や個人情報(メールアドレスや住所、電話番号など)を保存したパソコンを信用できない相手に渡す場合は必ず行うことをお勧めします。

Q&A

Q:トラックで自宅付近にやってくる不要品回収業者は無料で引き取ってくれそうだけど...?

A:厚木市ウェブサイトによると、無料と言っていたのに結局料金を払わされたり、後々何度も訪問され依頼してないものまで引き取ろうとしたりと、トラブルが絶えないそうです。不要品回収には自治体の許可が必要で、厚木市の許可を受けた業者がマイクで宣伝しながら回収を行うことはないとのことですので注意してください。

Q:パソコンと一緒に買ったプリンターやデジカメはどう捨てればいいの?

A:各自治体の指示に従ってください。厚木市の場合、プリンターのインクカートリッジやデジカメの充電電池は外して家電販売店のリサイクルボックスへ(インクカートリッジは情報プラザでも可)。プリンター本体とデジカメ本体は燃えないゴミですが、最大寸法が50cm以上なら粗大ごみです。

コラム

「消えたデータ」の行方



それは、あまりにも突然の出来事だった。最近手に入れたばかりの iPad に、専用コードでデジカメを繋ぎ、つい数日前に友だちと行って来た楽しかった海外旅行の写真を、iPad 画面でわくわくしながら見ていたときのこと…。iPad の画面はデジカメやケータイより大きくて見やすいし、なんて便利！なんて楽しい！パソコンのようにマウスがあるわけでもなく、画面の上で軽く“タッチ”するだけでいい。その時も、画面に現れた写真一覧を iPad に取り込もうと気軽に“タッチ”していた。ところが、思った以上の枚数があったため、途中で「やっぱり iPad ではなく、パソコンに取り込むことにしよう」と思い直し、[キャンセル] をこれまた軽い気持ちで“タッチ”した。(確認画面があったかもしれないが、何の迷いもなく、指が画面を“タッチ”していた。) その途端…！画面上から写真一覧が消えた！「まさか…？」と思った時には手遅れだった。デジカメにも iPad 本体にも、どこにも楽しかった旅の思い出は残っていなかった。一瞬のうちに消えた…。しばらくは呆然とし、何も手がつけられなかったが、翌日からは、何とかしてデータを復元できないかと、必死に対策を考えた。まずはネットで検索。

デジカメ データ復元

検索

対策として考えられることは、
 ①復元用のソフトの購入 …でも、費用がかかるし、本当に復元できるかどうかもわからない。
 ②専門業者に依頼 …やっぱり費用はかかるが、初期調査で復元できない場合は無料になるらしい。
 旅行代金より高い費用をかけるつもりもなかったが、自分で復元できる自信もなかったのも、とりあえず②の専門業者で安く(¥2,100)引き受けてくれるところを見つけ出し、依頼することにした。早速、デジカメからマイクロ SD を抜き出して、郵便で送り、祈りながら待つ…するとその3日後には消えたデータたちが DVD に入って、見事に我が家に戻ってきた。かくして、旅の思い出の写真たちは、我が家から友だちの所にも無事に送ることができたのだ。 (ik)

追記(コラム)： 亡霊、現れる！



データの復元は、涙がでるほど嬉しかった。しかしながら、単純に喜んでばかりもいられない。戻ってきた DVD をよく眺めてみると、復元の依頼をした写真の他にもいっぱい写真が！そう… 今回の2泊3日の旅だけでなく、約1年前からの写真がすべて戻ってきていた。意図して自分で削除したはずの写真まですべて。消したはずのデータが亡霊となって、再び私の前に現れたのだ。削除は簡単、消したつもりのデータの復元も、やろうと思えばこんなにも簡単にできてしまうのか…。

皆さんも、どうぞお気を付けあそばせ。消したはずのあのデータ、忘れたころに(パソコンを処分するときなど)、どこかで誰かに見られてしまうかもしれませんよ。



マルボラからのご案内



マルボラの講座や手ほどきはすべて無料です。場所は、情報プラザです。

《申し込みは電話で、情報プラザへ》

☎：046-220-2711

初心者のためのパソコン講座

日時：毎週土曜日
 午前10時～12時(休館日は除く)
 定員：16名(何回でも受講できます)

これからパソコンを始めようと考えている方が、基礎的な操作方法を学ぶための教室です。マルボラがていねいに説明します。お気軽にご参加ください。

講座日程

	2月	3月	4月
文書作成(応用)	(名刺) 4日	(文書の体裁) 3日	(ちらし) 7日
パソコンの基礎	11日	10日	14日
インターネット	18日	17日	21日
表計算	(現金出納帳) 25日	(基礎) 24日	(予定表) 28日

3月31日(土)は1日講座です。

パソコンの手ほどき

日時：毎週木曜日・土曜日
 午前10時～12時(休館日は除く)
 定員：木曜日10名、土曜日4名(4回まで)

手ほどきは、希望する内容を受講希望者のレベルに合わせてマルボラが個別レッスンをを行います。また2～3名のグループレッスンも可能です。文書作成(ワード等)、表計算(エクセル)、インターネット、電子メール、デジカメの画像処理、年賀状など、使用法・操作法など覚えてみたい方に適しています。初心者の方、レベルアップを希望する方など歓迎します。*5回以上の受講希望者は、希望受講日の前日に電話申し込みをして下さい。定員に余裕がある場合は対応いたします。(木曜日は当日朝の電話でも可)

質問・相談コーナー

日時：毎週土曜日
 午前10時～12時(休館日は除く)

予約は不要です。質問・相談など(15分程度)がある場合には、直接おいでください。

「初心者のためのパソコン講座」と「パソコンの手ほどき」は、開催月の前月1日から電話で受付けています。電話予約の時に「マルボラのパソコン講座」、「マルボラの手ほどき」とお伝えください。講座も手ほどきも一回ごとのお申し込みとなります。申込後キャンセルされる場合は、早めに連絡して下さい。

情報プラザの動き

厚木市情報プラザ



2月4日(土)・5日(日)の両日に、プラザフェスタを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

● 2月4日(土)

時間	内容	申込方法
10時~12時	☆初心者パソコン教室 文書作成(名刺) 定員 16人	受付・電話
	☆パソコンの手ほどき(個人指導) 定員 4人	
13時~16時	☆デジタル写真の加工とスライドショーの作成 定員 16人	当日直接会場へ
	☆よろず工房 カレンダー、名刺、ネームシール等の作成	
	☆ロボットで遊ぼう プログラムして昆虫型ロボットを動かします	

● 2月5日(日)

時間	内容	申込方法
・10時~12時 ・14時~16時	☆みんなでクレイアニメを作ろう 粘土で作ったキャラクターが、クレイアニメ撮 影ソフトを使いゆかいに動き出します 定員 各回5人 ※対象: 小学3年~6年	受付・電話
9時半~16時	☆オリジナルカードを作ろう 写真やイラスト入りのカードを作ろう! ☆ペーパークラフトでカードフレームを作ろう オリジナルカードを入れて飾る。カードフレームをはさみを使って作ろう!	当日直接会場へ
9時~16時	☆インターネットラリークイズ クイズの答えをネットで探そう! 全問正解で賞品をプレゼント。	

Office2010 が導入されます



利用者の皆様から Office2010 が使いたいとのご要望が増えていましたが、今年の4月にデジタル工房とメディアパークの一部のパソコンに Office2010 を導入します。したがって、4月以降の Office 関連の講座は、Office2010 を使って開催いたします。

《情報共有化ツールを使いこなそう!》

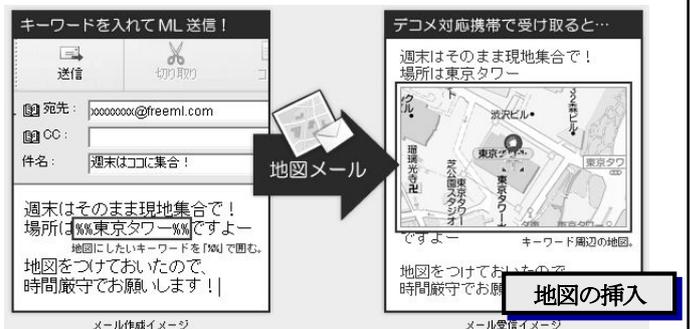
同好会などの特定のグループメンバーで、メールの共有、スケジュールの共有、写真やファイル等の情報共有ができたなら、もっとコミュニケーションが円滑に図れるのにおもいませんか。企業などではグループウェアと呼ばれるツールを導入し、社内の情報(文書、スケジュール、メール等)の共有化を図っているところが多いのですが、このような事を実現できるツールがいくつかあります。しかもフリーツールで、インターネットを介しての共有ができるものもあります。フリーの情報共有化ツールの一つである『Freeml』を使って、その機能を紹介していきたいと思ひます。※<http://www.freeml.com/>



◆ トップページと機能概要

『トップページ』の内容で出力されますが、ここでメーリングリスト(以降 ML)を作成したり、既に作成・公開されている ML を検索して参加したり、参加済みの ML を確認したりできます。ML は通常メールを一括して送付できるグループ名ですが、ここではそれのみではなく、データ共有するグループ単位となります。ここでマイページ

(ホームページ)を作成すると、自分が参加している ML の一覧リストをマイページで確認・閲覧する事ができます。①のそれぞれの絵をクリックしてみれば、共有化機能概要がわかります。またより詳しく機能を理解するためには、②の『はじめての方はこちら』をみると、詳細に記載されています。



◆ マイページの HP と ML の HP

出力イメージの掲載は割愛いたしますが、マイページの HPには自分の登録 ML が表示され、そこから簡単に ML の HPに移ることができます。ML の HPでは ML で共有する掲示板、メール、スケジュール、フォト、ファイル、メンバー等が一覧できます。それぞれの項目をクリックすれば、その項目のより詳細な情報が得られます。

◆ 追加機能

ここでは、共有化に追加されている機能を二つほど紹介いたします。

- ・メールにて、簡単な指定で出欠確認やアンケート等をとることができます。また特殊記号の中に場所を示す語を入れれば、その地図が挿入されます(上記『地図の挿入』)。これらはコマンドメール機能とよばれるものです。
- ・freeml モバイル機能で携帯電話でも、上記サービスが利用できます。